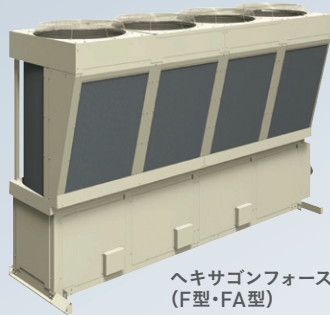


HEXAGON(モジュールチラー)をお使いのお客さまへ

メンテナンス計画はお済みですか？

省エネ性・快適性を維持して、経済的な運転を持続させるために
定期的な点検やオーバーホール(予防保全)をおすすめします。

HEXAGONの 主な保全部品 及び交換周期



ヘキサゴンフォース
(F型・FA型)



ヘキサゴン
(D型)

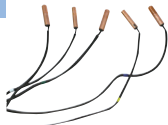


ヘキサゴン
(A型・B型)

交換/洗浄周期 5年

温度センサー

- 抵抗値の誤差、断線による温度検知不良



圧力センサー

- 抵抗値の誤差、断線による圧力検知不良



ポンプ

- 摩耗による作動不良
- 経年劣化による水漏れ



熱交換器洗浄

- 汚れによる消費電力の増加、圧縮機への負担が増加



※汚れ具合により
周期は異なります。

交換周期 8年

ファンモータ(室外機)

- 軸受け磨耗によるロック
- モータコイル破損



電子式膨張弁駆動部

- 駆動部コイルレアショート
- 弁体の噛み込み、ガス洩れ



圧縮機

- 主軸受け磨耗によるロック
- 電動機コイルレアショート



交換周期 10年

制御基板

- 抵抗、コンデンサー、IC劣化による作動不良



インバータ基板

- 抵抗、コンデンサー、IC劣化による作動不良



電磁開閉器

- 接点荒れによる接点溶着
- コイル断線による作動不良



HEXAGON主要部品の保守・点検ガイドライン^{※1}

▲：点検異常時は部品交換・修理実施
●：点検結果により清掃・調整の実施

部品名		予防保全																
区分	部品名	保全周期 ^{※2}		経過年数 ^{※3}														
		使用時間	使用期間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
冷媒回路	圧縮機(全密閉型)	20,000hr	—									▲						
	電子式膨張弁駆動部	20,000hr	—									▲						
	冷媒系統(配管、電磁弁類)	20,000hr	—									▲						
	熱交換器(空気熱交換器)	—	5年						●	偶発故障		●	偶発故障	●			●	●
電気・電子部品	ファンモータ	20,000hr	—									▲						
	冷却ファン(FA型のみ)	25,000hr	—									▲						
	電磁開閉器、過電流継電器、補助リレー類	25,000hr	—										▲					
	制御基板、インバータ基板	25,000hr	—										▲					
	圧力センサー、温度センサー	—	5年						▲	摩耗故障								
機構・構造部品	プロペラファン	—	10年														●	摩耗故障
	ドレンパン	—	8年										●					摩耗故障
	フレーム・底板類・ガードル類	—	8年										●					摩耗故障
水回路	ポンプ	—	5年							▲	摩耗故障							

【参考】一般社団法人 日本冷凍空調工業会「保守点検のおすすめ チリングユニットの保守・点検ガイドライン」
表1. 空冷および水冷チリングユニットの主要部品の保守・点検ガイドライン

※1. 本ガイドラインは、一般社団法人 日本冷凍空調工業会が定めるガイドラインを参考に当社の知見に基づき作成しています。
※2. 保全周期は1年毎の定期点検結果に基づき、必要となる「清掃・調整の実施」または「部品交換・修理実施」の予測周期です。
※3. 経過年数は頻繁な発停のない通常の使用状態で、10hr/日、2,500hr/年と仮定した場合です。
※4. 偶発故障は、部品・機器の耐用年数期間内において予期できない、技術的な対策が難しい突発的な故障です。

使用7年～9年時期が
オーバーホール(予防保全)時期

オーバーホール(予防保全)と保守契約を組み合わせたリフレッシュパックをご提案します！

詳しくは裏面をご覧ください

HEXAGON向け リフレッシュパック

機器更新までの間、さらなる快適と安心をご提供します。

冷媒系統 電子系統 機器の
オーバーホール
(予防保全)

+

保守契約

(フロン排出抑制法対応)

5年間修理費無償※

※●本オーバーホール作業実施後、圧縮機の運転時間が12,000hrを超えた場合の修理・交換は有償となります。●熱交換器の清掃・洗浄は有償となります。●チリングユニット(熱源機器)以外の修理・交換は有償となります。
●お客様のご使用環境や維持管理方法、お取扱い不良に起因して生じた故障は有償となります。

お使いの空調機に合わせたメンテナンスで機器のベストコンディションを維持

機器故障の予防

突然の故障や停止のリスクを低減。予定外の出費を抑え、計画的な予算が立てられます。

高効率運転の維持

定期的な調整でムダなエネルギー消費を抑制し、機器の性能と運転効率を維持します。

メリット

機器の長寿命化

きめ細かい保守整備作業で機器の経年劣化を抑えて、長寿命化を実現します。

安心のサポート

フロン排出抑制法の対応を含め、ダイキンの空調エキスパートが定期的な点検を実施します。



ヘキサゴンフォース (F型・FA型)



ヘキサゴン (D型)

冷媒系統

冷媒回路の予防保全

冷媒系統部品の汚れや経年劣化は、運転効率の低下や、他部品の動作にも影響を及ぼす可能性があります。予防保全を行うことで、運転効率を改善し故障のリスクを低減します。

圧縮機



※オーバーホール例

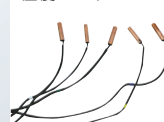
+

電子系統

電気・電子部品の予防保全

電気・電子部品は、ホコリの堆積や経年劣化、湿度の影響などにより誤作動や精度低下の恐れがあります。定期的な点検・交換を行えば、突然の故障発生を抑えることができます。

温度センサー



基板



※オーバーホール例

ダイキン工業株式会社 サービス本部